

JAL Corporate SAF Program

SAFによるCO₂削減証書を発行

SAFってなに…？

SAF(Sustainable Aviation Fuel)とは、「**持続可能な航空燃料**」のことです。原油を原料とした従来の航空燃料と異なり、**使用済みの食用油や獣脂、農産物の非可食部、森林残渣などを原料**としており、原料の生産・調達から製造、輸送、燃焼までのライフサイクルにおいて、**従来の航空燃料に比べてCO₂排出量を約80%削減**できるといわれています。

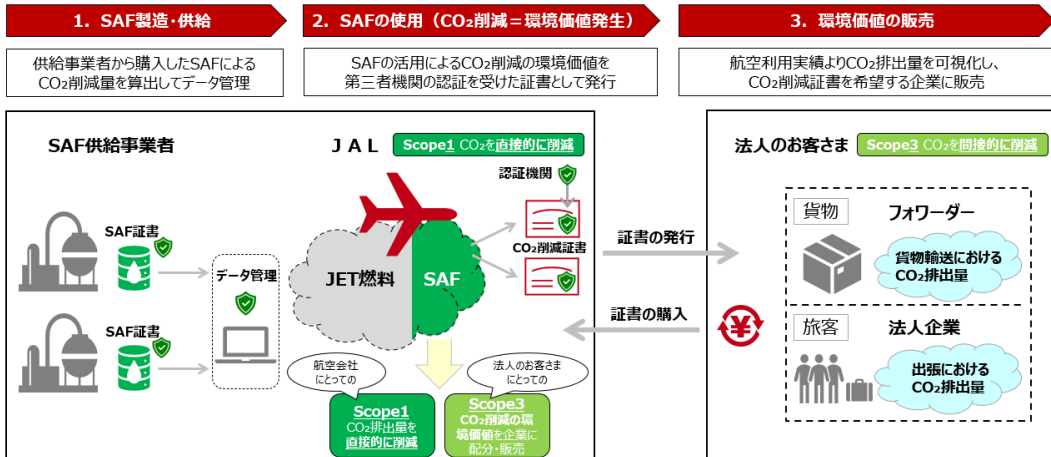
JALグループでは、2030年度に全燃料搭載量の10%をSAFに置き換えるという目標を掲げ、業界を超えた他企業との連携などを通じて国産SAFの製造・商用化に取り組むなど、サステナブルな空の旅の実現に真摯に向き合っています。



「JAL Corporate SAF Program」

プログラムでできること

 <p>法人のお客さまがJAL便を利用することにより排出されるCO₂の削減</p>	 <p>法人のお客さまの利用実績に基づくCO₂排出量の可視化</p>
 <p>第三者機関の認証を受けた排出削減証書の発行</p>	 <p>航空業界の脱炭素化に向けたSAFの普及・拡大を通じて、持続可能な空の旅に貢献</p>



排出削減証書

TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)、CDP(企業に広く気候変動に関する情報開示を求める英国NGO)などが求める開示情報の算出に使用(統合報告書などへの反映)できます。

- SAF供給事業者から受領するSAF証書を元に、排出削減量を割り当てて証書を発行。
- SAFは、国際的に認知されている持続可能性基準を満たした製造業者から購入。
- 第三者機関に妥当性確認を受けた透明性、社会的信頼性を確保した証書を発行。

プログラム概要



お問合せ